

2026年8月3日

一般社団法人りぷらす

PT・OT向け実践プログラム 1期生募集開始

あなたの臨床を、地域の実践へ。 PT・OTのための5か月プログラムを開講



「介護からの卒業」で知られるりぷらすが、13年の実践知を公開。2026年10月開講、オンライン全16回。

一般社団法人りぷらす（宮城県石巻市／代表理事：橋本大吾）は、病院・施設・在宅で働く理学療法士（PT）・作業療法士（OT）を対象としたオンライン実践プログラム「PT・OT 地域アクション実践ラボ」の1期生募集を、2026年8月3日より開始します。仕事を続けながら、臨床で感じてきた課題を地域や組織での具体的な実践（相談・提案・試行）へとつなげる5か月間のプログラムです。2026年10月7日に開講し、申込は先着順で受け付けます。

POINT 1

働きながら学べる

水曜21時のオンライン全16回（10～12月は毎週・1～2月は毎週）。毎回アーカイブ配信で欠席回も追える。

POINT 2

「計画」で終わらせない

課題の構造化から事業計画書まで、相談・提案・試行に使える成果物を持ち帰れる。

POINT 3

13年の実践知を公開

NHK「あさイチ」等で紹介された実践の試行錯誤と、6名の第一線講師の知見を共有。

開催概要

対象	PT・OTほかリハビリ専門職／臨床3年目以上を推奨
期間	2026年10月7日～2027年2月24日（本編全16回）
形式	オンライン（10～12月：毎週水曜／1～2月：毎週水曜 21:00～22:00）・毎回アーカイブ配信
定員	10～15名（最少催行6名・先着順）
参加費	99,000円（税込）1期生特別価格。本編＋1on1を含む（2期以降改定予定）
締切	先着順・定員に達し次第（目安 2026年9月10日）

プログラムの特徴

- 理解→設計→実践の3フェーズ** | 臨床の違和感を氷山モデルで構造化し、変化の筋道とロジックモデルへ落とし込む。
- 持ち帰れる成果物** | 実践企画・事業計画書を作成。りぷらすが現場で使う問診票や講義資料も提供。
- 1on1キャリア相談** | 国家資格キャリアコンサルタント（OT）が伴走し、次の一歩を選べる。

講師陣 | 第一線の実践者6名

岡村 大介 聖路加国際病院 リハビリ科マネージャー／PT地域と医療のあわいをつくる健康まちづくり

井手 一茂 千葉大学予防医学センター 特任准教授／PT・博士（医学）社会疫学・公衆衛生学

山口 佳小里 国立保健医療科学院 主任研究官／OT・Ph.D.制度・政策研究、社会疫学

堀江 勇夢 O-nest代表／OT厚労省 地域づくり加速化事業 伴走支援アドバイザー

杉浦 徹 合同会社MARUDOT／PT健康寿命をのぼそう！アワード 老健局長優良賞

河村 由実子 株式会社REHANOWA代表／認定PT（呼吸）メディア「リハノワ」主宰

「制度の狭間の課題を、小さく試すことから始めました。」

資金も人脈もない中で仕組みを試し、失敗しては直し、メディアや企業と手を組んできました。「何から始めればいいのか分からない」——今の参加者と同じ悩みからの実践知を共有します。

橋本 大吾 一般社団法人りぷらす 代表理事／理学療法士

これまでの実績 | 「保険の中で介護からの卒業」という成果を、保険の外の領域へ。花王・みやぎ生協等との協働、リクルートマネジメントスクールでの企業研修講師、NHK「あさイチ」・Forbes JAPAN・日経新聞などでの紹介実績。

団体概要

一般社団法人りぷらす（REPLUS / Link & Rehabilitation Plus）

設立：2013年／代表理事：橋本 大吾（理学療法士）／所在地：宮城県石巻市

事業：コミュニティヘルス、仕事と介護の両立支援、地域リハビリ・人材育成 ほか

報道関係者お問い合わせ先

団体名 一般社団法人りぷらす
担当 PT・OT 地域アクション実践ラボ 事務局
受付 公式サイトのお問い合わせフォームより